

第115回

トラック運送業界の景況感（速報）

令和3年7月～9月期

日銀短観（9月調査）では、大企業・製造業の景況感を示す業況判断指数はプラス18となり、前回調査（6月調査）のプラス14から4ポイント改善。5期連続の改善で、2018年12月調査（プラス19）以来の高水準となった。

トラック運送業においても、経済活動の再開により貨物輸送量は改善基調にあるが、燃料価格上昇によるコスト増加の影響を受け、営業利益及び経常利益が圧迫された結果、令和3年7月～9月期の景況感は▲28.7(前回▲22.6)と、6.1ポイント悪化した。

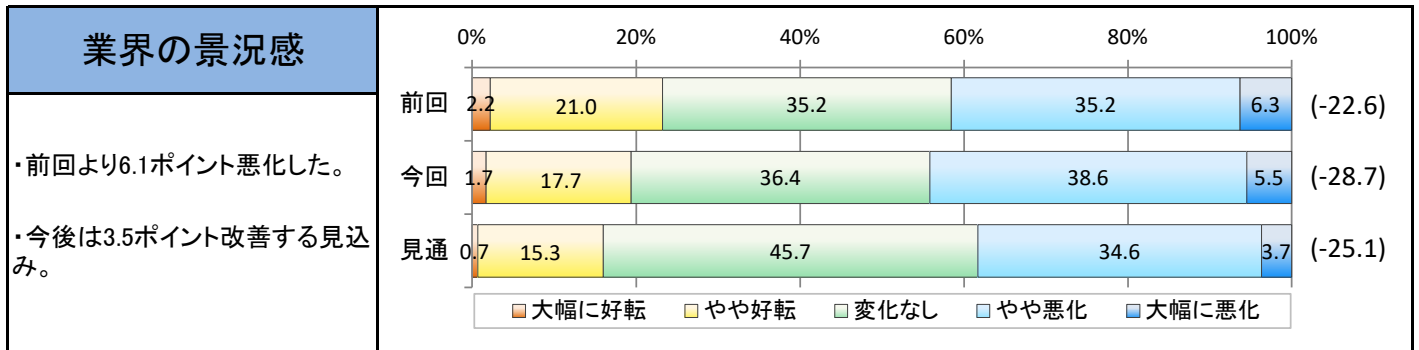
なお、今後の見通しは経済活動の再開により貨物輸送量は堅調に回復傾向となるものの、燃料価格上昇による影響を受けるため、業界の景況感の見通しは▲25.1（今回▲28.7）と、3.5ポイントと僅かに改善する見込みである。

令和3年11月12日

公益社団法人 全日本トラック協会

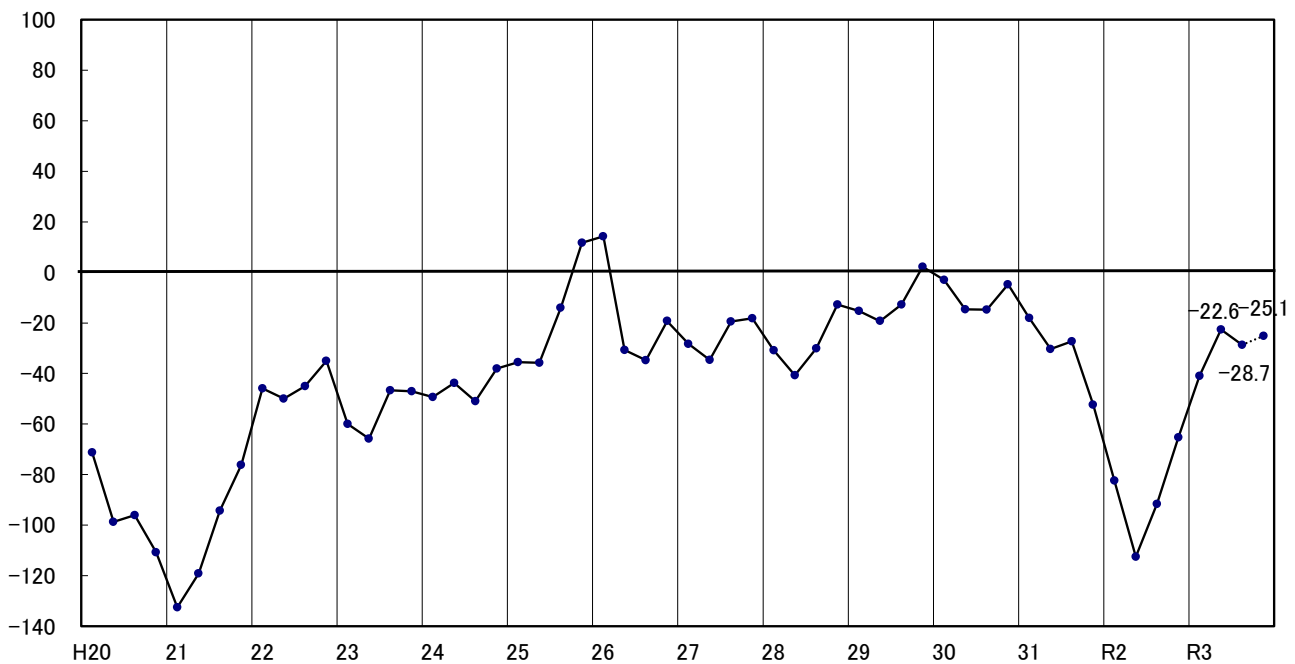
1 業界の景況感:今回(令和3年7月～9月期)の概況と今後の見通し

今回の状況	・業界の景況感は「好転」とした事業者は19.4%(前回23.2%)、「悪化」とした事業者は44.1%(前回41.5%)で、判断指標は▲28.7(前回▲22.6)と、6.1ポイント悪化した。
今後の見通し	・業界の景況感の今後の見通しは、▲25.1(今回▲28.7)と、3.5ポイント改善する見込みである。



※ 新型コロナウイルス感染症の拡大以前と比較した景況感は▲64.8(今回調査)と2019年4～6月の水準に戻っていないことに留意が必要である。

トラック運送業界の景況感の推移(H20以降)



(注1) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の上段は前回(R3.4月～6月期)の状況、中段は今回(R3.7月～9月期)の状況、下段は今後(R3.10月～12月期)の見通しを示す。いずれも前年同期比の回答である。

(注2) 各グラフ(3段の横棒グラフ)の構成比は四捨五入のため、合計が100にならない場合がある。

(注3) 各グラフ(3段の横棒グラフ)右側にあるカッコ内は判断指数。各判断指数は、各設問の回答に対し、「大幅に増加・上昇・好転、労働力不足」は+2、「やや増加・上昇・好転、労働力不足」は+1、「横ばい」は0、「やや減少・低下・悪化、労働力過剰」は-1、「大幅に減少・低下・悪化、労働力過剰」は-2の点数に置き換え、平均を100倍することにより各判断指数を算出している。

A(設問Aの回答者数) = a1+a2+a3+a4+a5(設問Aの選択肢1～5の回答数の和)

指標 = {(+2×a1) + (+1×a2) + (0×a3) + (-1×a4) + (-2×a5)} ÷ A × 100

2 共通の概況①:今回(令和3年7月～9月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 実働率は▲10.0(前回▲11.0)と1.0ポイント改善、実車率は▲3.7(前回▲10.3)と6.6ポイント改善し、前回より輸送効率は改善した。 採用状況は▲0.9(前回▲7.6)と6.7ポイント上昇したものの、雇用状況(労働力の不足感)は輸送数量の増加を反映し、59.1(前回44.4)と14.7ポイント上昇したことから、労働力の不足感は一層強くなった。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 実働率は▲9.2(今回▲10.0)と0.8ポイント改善、実車率は▲7.4(今回▲3.7)と3.7ポイント悪化の見込みである。 採用状況は▲6.5(今回▲0.9)と5.6ポイント低下、雇用状況(労働力の不足感)は71.3(今回59.1)と12.2ポイント上昇し、労働力の不足感が強くなる見込みである。

実働率	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 2.8 21.8 43.2 26.2 6.0 (-11.0)</p> <p>今回 0.7 21.3 49.9 23.5 4.6 (-10.0)</p> <p>見通 0.4 16.5 59.5 20.9 2.8 (-9.2)</p> <p> ■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや低下 ■ 大幅に低下 </p>
実車率	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 1.9 21.0 47.7 23.9 5.6 (-10.3)</p> <p>今回 0.7 20.7 56.2 18.9 3.5 (-3.7)</p> <p>見通 15.3 64.0 18.7 2.0 (-7.4)</p> <p> ■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや低下 ■ 大幅に低下 </p>
採用状況	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 0.3 15.7 62.8 18.4 2.8 (-7.6)</p> <p>今回 0.4 18.9 62.1 16.8 1.8 (-0.9)</p> <p>見通 0.4 13.3 69.5 13.1 3.7 (-6.5)</p> <p> ■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 変わらない ■ やや減少 ■ 大幅に減少 </p>
雇用状況 (労働力の不足感)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 8.5 36.7 46.1 8.0 0.6 (44.4)</p> <p>今回 10.4 44.4 39.9 4.8 0.6 (59.1)</p> <p>見通 16.1 45.5 32.2 6.3 (71.3)</p> <p> ■ 不足 ■ やや不足 ■ 適当 ■ やや過剰 ■ 過剰 </p>

(注4)雇用状況については、上段は前回(R3.4月～6月期)の状況、中段は今回(R3.7月～9月期)の状況、下段は今後(R3.10月～12月期)の見通しを示しているが、前回及び今回は前年同期比ではなく「その期の状況」を、見通しは「前年同期比の見通し」を集計している。

3 共通の概況②:今回(令和3年7月～9月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲16.3(前回▲18.1)と1.8ポイント増加、貨物の再委託(下請運送会社への委託割合)は▲2.0(前回▲9.4)と7.4ポイント増加した。 経常損益は▲32.7(前回▲19.8)と12.9ポイント悪化した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 所定外労働時間は▲8.3(今回▲16.3)と8.0ポイント増加、貨物の再委託は▲3.3(今回▲2.0)と1.3ポイント減少する見込みである。 経常損益は▲31.1(今回▲32.7)と1.6ポイント改善する見込みである。

所定外労働時間	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より1.8ポイント増加した。 ・今後は8.0ポイント増加する見込み。 	前回	1.5	11.0	60.8	21.3	5.4 (-18.1)	
	今回	0.7	12.0	60.1	24.6	2.6 (-16.3)	
	見通	13.3		66.7	18.3	1.7 (-8.3)	
		■ 大幅に増加	■ やや増加	■ 横ばい	■ やや減少	■ 大幅に減少	
貨物の再委託 (下請運送会社への委託割合)	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より7.4ポイント増加した。 ・今後は1.3ポイント減少する見込み。 	前回	1.2	15.4	61.3	16.8	5.2 (-9.4)	
	今回	2.2	19.6	56.4	17.6	4.3 (-2.0)	
	見通	2.0	15.2	62.8	17.4	2.6 (-3.3)	
		■ 大幅に増加	■ やや増加	■ 変わらない	■ やや減少	■ 大幅に減少	
経常損益	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回より12.9ポイント悪化した。 ・今後は1.6ポイント改善する見込み。 	前回	1.9	23.6	34.7	32.6	7.3 (-19.8)	
	今回	2.0	17.7	32.9	40.1	7.2 (-32.7)	
	見通	1.7	13.5	42.5	36.8	5.5 (-31.1)	
		■ 大幅に好転	■ やや好転	■ 変化なし	■ やや悪化	■ 大幅に悪化	

【調査の概要】

平成5年3月より開始、以降3カ月ごとに実施。第115回調査は、令和3年10月1日に、モニターに対して調査開始、令和3年10月31日回収分までを集

特積	一般	回答事業者全体
49	514	543

※特積49者中、20者が一般貨物輸送を実施。

4 一般貨物:今回(令和3年7月～9月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、輸送数量は▲6.4(前回▲8.1)と1.7ポイント改善、運賃・料金の水準は▲9.9(前回▲14.3)と4.4ポイント改善。営業収入(売上高)は▲3.5(前回▲2.5)と1.0ポイント悪化した。 営業利益は▲27.0(前回▲20.5)と6.5ポイント悪化した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 一般貨物では、輸送数量は▲7.0(今回▲6.4)と同様の水準、運賃・料金の水準は▲8.0(今回▲9.9)と1.9ポイント改善するが、営業収入(売上高)は▲7.8(今回▲3.5)と4.3ポイント悪化する見込みである。 営業利益は▲33.3(今回▲27.0)と6.3ポイント悪化する見込みである。

輸送数量	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>2.7</td> <td>30.4</td> <td>30.4</td> <td>29.3</td> <td>7.3</td> <td>(-8.1)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>2.3</td> <td>29.6</td> <td>33.3</td> <td>29.0</td> <td>5.8</td> <td>(-6.4)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>0.4</td> <td>24.5</td> <td>47.3</td> <td>23.3</td> <td>4.5</td> <td>(-7.0)</td> </tr> </tbody> </table> <p> ■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少 </p>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	2.7	30.4	30.4	29.3	7.3	(-8.1)	今回	2.3	29.6	33.3	29.0	5.8	(-6.4)	見通	0.4	24.5	47.3	23.3	4.5	(-7.0)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	2.7	30.4	30.4	29.3	7.3	(-8.1)																							
今回	2.3	29.6	33.3	29.0	5.8	(-6.4)																							
見通	0.4	24.5	47.3	23.3	4.5	(-7.0)																							
運賃・料金の水準	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に上昇</th> <th>やや上昇</th> <th>横ばい</th> <th>やや下落</th> <th>大幅に下落</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>0.3</td> <td>7.5</td> <td>73.4</td> <td>15.1</td> <td>3.7</td> <td>(-14.3)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>0.4</td> <td>8.6</td> <td>74.5</td> <td>13.8</td> <td>2.7</td> <td>(-9.9)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>0.0</td> <td>7.2</td> <td>79.6</td> <td>11.3</td> <td>1.9</td> <td>(-8.0)</td> </tr> </tbody> </table> <p> ■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや下落 ■ 大幅に下落 </p>	項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計	前回	0.3	7.5	73.4	15.1	3.7	(-14.3)	今回	0.4	8.6	74.5	13.8	2.7	(-9.9)	見通	0.0	7.2	79.6	11.3	1.9	(-8.0)
項目	大幅に上昇	やや上昇	横ばい	やや下落	大幅に下落	合計																							
前回	0.3	7.5	73.4	15.1	3.7	(-14.3)																							
今回	0.4	8.6	74.5	13.8	2.7	(-9.9)																							
見通	0.0	7.2	79.6	11.3	1.9	(-8.0)																							
営業収入(売上高)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>3.0</td> <td>32.6</td> <td>29.7</td> <td>28.1</td> <td>6.5</td> <td>(-2.5)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>3.1</td> <td>29.8</td> <td>33.5</td> <td>27.8</td> <td>5.8</td> <td>(-3.5)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>0.8</td> <td>23.7</td> <td>47.3</td> <td>23.3</td> <td>4.9</td> <td>(-7.8)</td> </tr> </tbody> </table> <p> ■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少 </p>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	3.0	32.6	29.7	28.1	6.5	(-2.5)	今回	3.1	29.8	33.5	27.8	5.8	(-3.5)	見通	0.8	23.7	47.3	23.3	4.9	(-7.8)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	3.0	32.6	29.7	28.1	6.5	(-2.5)																							
今回	3.1	29.8	33.5	27.8	5.8	(-3.5)																							
見通	0.8	23.7	47.3	23.3	4.9	(-7.8)																							
営業利益	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>大幅に増加</th> <th>やや増加</th> <th>横ばい</th> <th>やや減少</th> <th>大幅に減少</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>前回</td> <td>1.1</td> <td>29.1</td> <td>27.8</td> <td>32.1</td> <td>9.9</td> <td>(-20.5)</td> </tr> <tr> <td>今回</td> <td>1.9</td> <td>21.4</td> <td>34.4</td> <td>32.1</td> <td>10.1</td> <td>(-27.0)</td> </tr> <tr> <td>見通</td> <td>0.8</td> <td>15.2</td> <td>42.8</td> <td>32.5</td> <td>8.8</td> <td>(-33.3)</td> </tr> </tbody> </table> <p> ■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少 </p>	項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計	前回	1.1	29.1	27.8	32.1	9.9	(-20.5)	今回	1.9	21.4	34.4	32.1	10.1	(-27.0)	見通	0.8	15.2	42.8	32.5	8.8	(-33.3)
項目	大幅に増加	やや増加	横ばい	やや減少	大幅に減少	合計																							
前回	1.1	29.1	27.8	32.1	9.9	(-20.5)																							
今回	1.9	21.4	34.4	32.1	10.1	(-27.0)																							
見通	0.8	15.2	42.8	32.5	8.8	(-33.3)																							

5 宅配貨物:今回(令和3年7月～9月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> 宅配貨物では、輸送数量は26.1(前回63.2)と37.1ポイント悪化したが、運賃・料金の水準は13.0(前回5.3)と7.7ポイント改善したことから、営業収入(売上高)は30.4(前回0.0)と30.4ポイント改善した。 営業利益は34.8(前回5.3)と29.5ポイント改善した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> 宅配貨物では、運賃・料金の水準は4.3(今回13.0)と8.7ポイント悪化したが、輸送数量は39.1(今回26.1)と13.0ポイント改善したため、営業収入(売上高)は43.5(今回30.4)と13.1ポイント改善する見込みである。 営業利益は39.1(今回34.8)と4.3ポイント改善する見込みである。

輸送数量	0%	20%	40%	60%	80%	100%
<p>・前回より37.1ポイント悪化した。</p> <p>・今後は13.0ポイント改善する見込み。</p>	前回	5.3	57.9	31.6	5.3	(63.2)
	今回	34.8	56.5	8.7		(26.1)
	見通	43.5	52.2	4.3		(39.1)
		■ 大幅に増加	■ やや増加	■ 横ばい	■ やや減少	■ 大幅に減少
運賃・料金の水準	0%	20%	40%	60%	80%	100%
<p>・前回より7.7ポイント改善した。</p> <p>・今後は8.7ポイント悪化する見込み。</p>	前回	10.5	84.2	5.3		(5.3)
	今回	17.4	78.3	4.3		(13.0)
	見通	8.7	87.0	4.3		(4.3)
		■ 大幅に上昇	■ やや上昇	■ 横ばい	■ やや下落	■ 大幅に下落
営業収入(売上高)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
<p>・前回より30.4ポイント改善した。</p> <p>・今後は13.1ポイント改善する見込み。</p>	前回	5.6	88.9	5.6		(0.0)
	今回	39.1	52.2	8.7		(30.4)
	見通	47.8	47.8	4.3		(43.5)
		■ 大幅に増加	■ やや増加	■ 横ばい	■ やや減少	■ 大幅に減少
営業利益	0%	20%	40%	60%	80%	100%
<p>・前回より29.5ポイント改善した。</p> <p>・今後は4.3ポイント改善する見込み。</p>	前回	10.5	84.2	5.3		(5.3)
	今回	43.5	47.8	8.7		(34.8)
	見通	47.8	43.5	8.7		(39.1)
		■ 大幅に増加	■ やや増加	■ 横ばい	■ やや減少	■ 大幅に減少

※ 宅配貨物に関する回答事業者は一部に限定され、また回答サンプル数が少ないため、上記調査結果は宅配貨物を網羅的に評価した結果となっていない場合がある。

6 宅配以外の特積貨物:今回(令和3年7月~9月期)の状況と今後の見通し

今回の状況	<ul style="list-style-type: none"> • 宅配以外の特積貨物では、輸送数量は11.4(前回78.7)と67.3ポイント悪化、運賃・料金の水準は▲5.7(前回4.3)と10.0ポイント悪化したことから、営業収入(売上高)は8.6(前回68.1)と59.5ポイント悪化した。 • 営業利益は0.0(前回46.8)と46.8ポイント悪化した。
今後の見通し	<ul style="list-style-type: none"> • 宅配以外の特積貨物では、運賃・料金の水準は8.6(今回▲5.7)と14.3ポイント改善、輸送数量は34.3(今回11.4)と22.9ポイント改善することから、営業収入(売上高)は34.3(今回8.6)と25.7ポイント改善する見込みである。 • 営業利益は2.9(今回0.0)と2.9ポイント改善する見込みである。

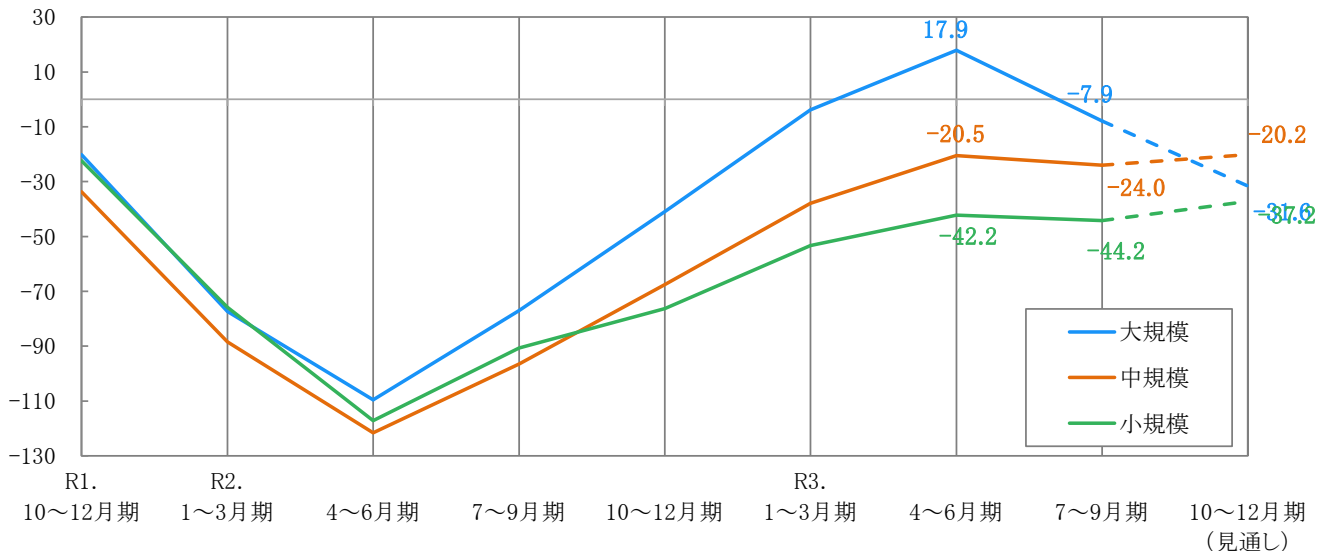
輸送数量	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 4.3 74.5 17.0 4.3 (78.7)</p> <p>今回 37.1 37.1 25.7 (11.4)</p> <p>見通 54.3 25.7 20.0 (34.3)</p> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>
<p>・前回より67.3ポイント悪化した。</p> <p>・今後は22.9ポイント改善する見込み。</p>	
運賃・料金の水準	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 14.9 74.5 10.6 (4.3)</p> <p>今回 8.6 77.1 14.3 (-5.7)</p> <p>見通 8.6 91.4 (8.6)</p> <p>■ 大幅に上昇 ■ やや上昇 ■ 横ばい ■ やや下落 ■ 大幅に下落</p>
<p>・前回より10.0ポイント悪化した。</p> <p>・今後は14.3ポイント改善する見込み。</p>	
営業収入(売上高)	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 4.3 63.8 27.7 4.3 (68.1)</p> <p>今回 25.7 57.1 17.1 (8.6)</p> <p>見通 54.3 25.7 20.0 (34.3)</p> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>
<p>・前回より59.5ポイント悪化した。</p> <p>・今後は25.7ポイント改善する見込み。</p>	
営業利益	<p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p>前回 46.8 53.2 (46.8)</p> <p>今回 17.1 65.7 17.1 (0.0)</p> <p>見通 17.1 68.6 14.3 (2.9)</p> <p>■ 大幅に増加 ■ やや増加 ■ 横ばい ■ やや減少 ■ 大幅に減少</p>
<p>・前回より46.8ポイント悪化した。</p> <p>・今後は2.9ポイント改善する見込み。</p>	

7 事業者特性格別の特徴①:規模別・品目別 業界の景況感

規模 (注5)

- ・大規模事業者：▲7.9(前回17.9)と25.8ポイント悪化、今後は▲31.6と23.7ポイント悪化見通し。
- ・中規模事業者：▲24.0(前回▲20.5)と3.5ポイント悪化、今後は▲20.2と3.8ポイント改善見通し。
- ・小規模事業者：▲44.2(前回▲42.2)と2.0ポイント悪化、今後は▲37.2と7.0ポイント改善見通し。

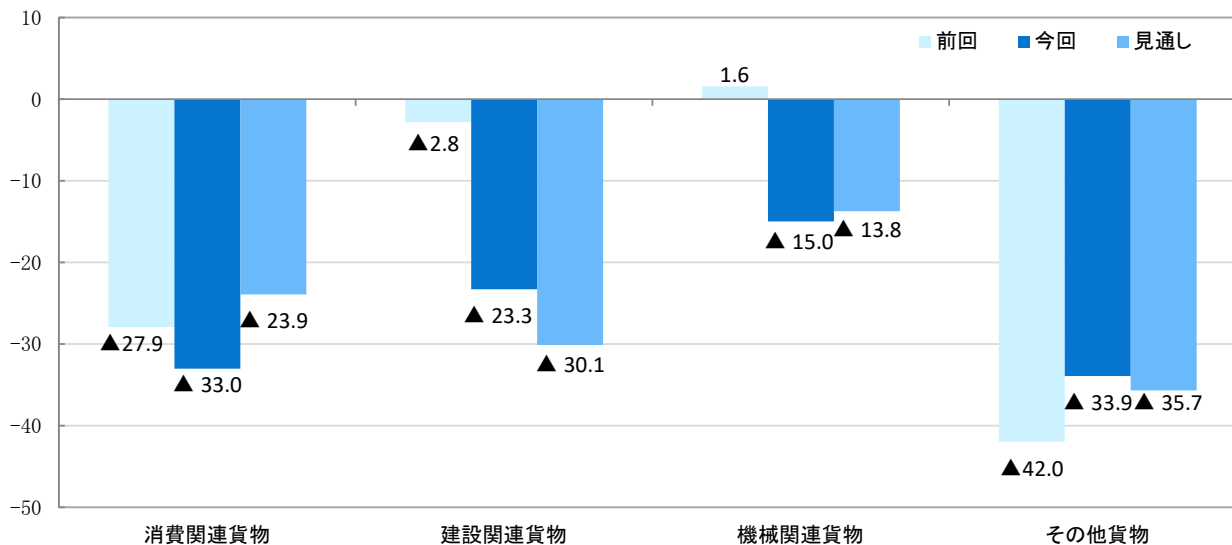
事業規模別 業界の景況感に関する指標の推移 (R1.10~12月期より)



品目 (注6)

- ・消費関連貨物：▲33.0(前回▲27.9)と5.1ポイント悪化、今後は▲23.9と9.1ポイント改善見通し。
- ・建設関連貨物：▲23.3(前回▲2.8)と20.5ポイント悪化、今後は▲30.1と6.8ポイント悪化見通し。
- ・機械関連貨物：▲15.0(前回1.6)と16.6ポイント悪化、今後は▲13.8と1.2ポイント改善見通し。
- ・その他貨物：▲33.9(前回▲42.0)と8.1ポイント改善、今後は▲35.7と1.8ポイント悪化見通し。

品目別 業界の景況感に関する指標(一般貨物)



(注5) 規模別分類

大規模事業者：101両以上 中規模事業者：21両以上100両以下 小規模事業者：20両以下

(注6) 品目別分類

消費関連貨物：農水産品、食料工業品、日用品など

建設関連貨物：林産品、砂利、砂、石材、建設用資材、窯業品（セメント等）など

機械関連貨物：電気機械（家電含む）、輸送機械（自動車等）など

その他貨物：石炭、原油、石油、化学、紙・パルプなど

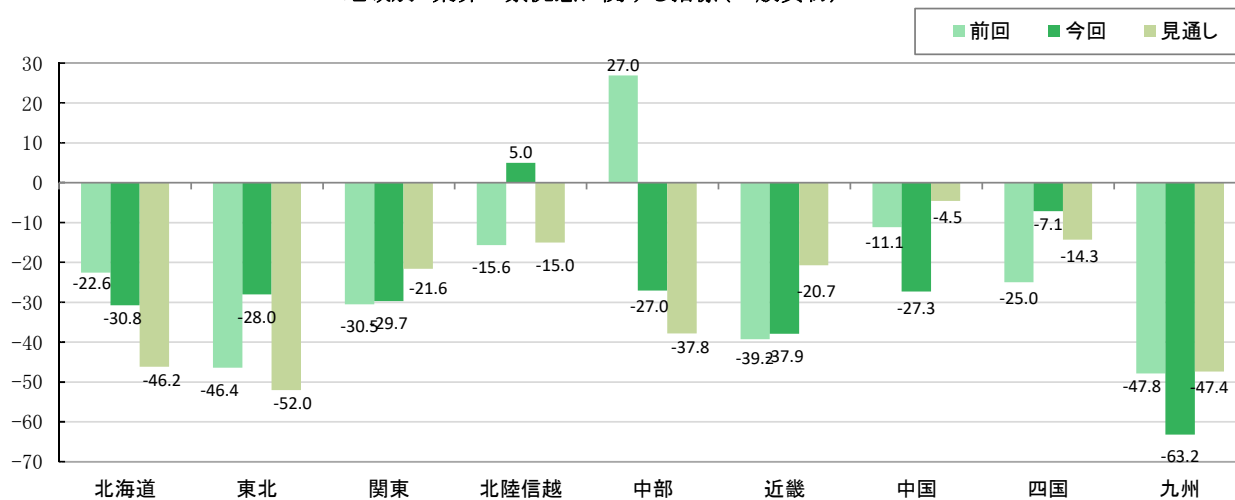
品目別業界の景況感に関する指標は、「一般貨物」の輸送品目について1位の回答を反映している。

7 事業者特性別の特徴②:地域別・事業形態別 業界の景況感等

地域 (注7)

- 地域別にみると、東北、関東、北陸信越、近畿、四国が改善した。
- 来期の見通しは、関東、近畿、中国、九州が改善する見通しである。

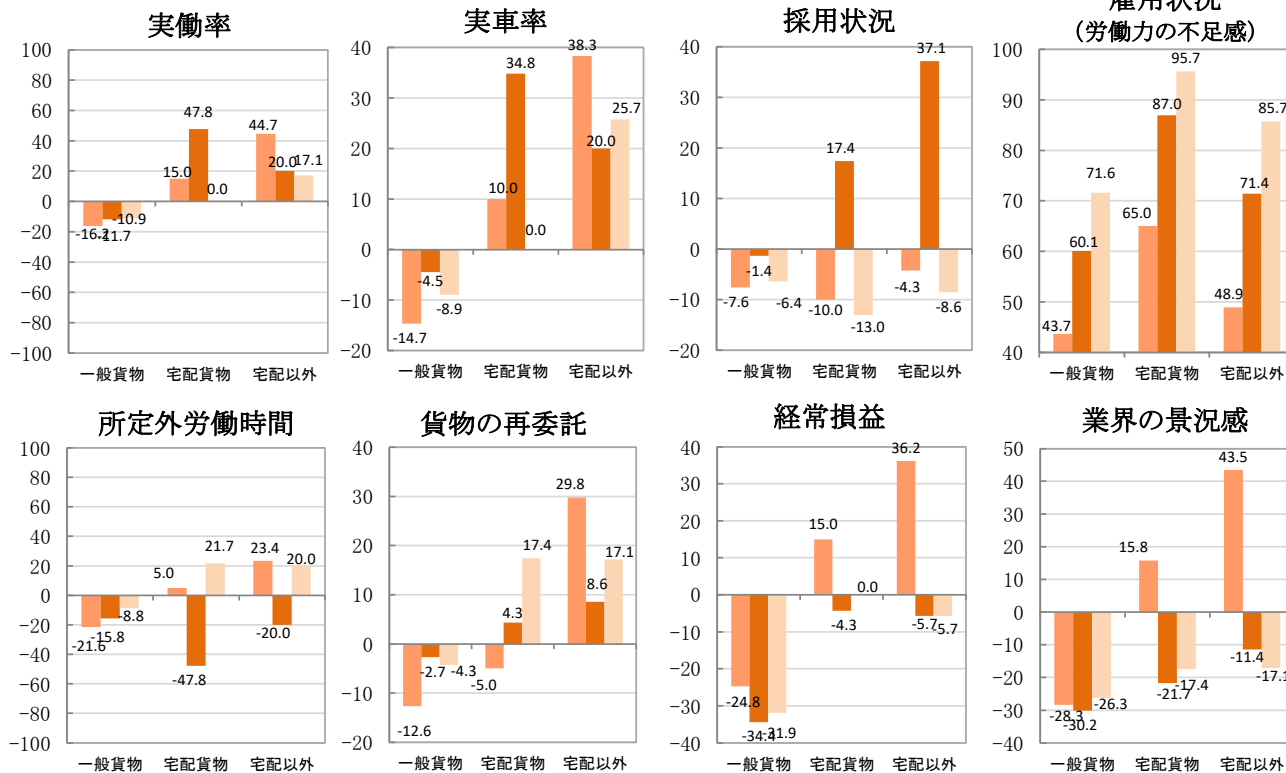
地域別 業界の景況感に関する指標(一般貨物)



事業形態別 (注8)

- 経済活動は徐々に再開され、荷動きが活発化すると同時に、人材の不足感が強くなっている。
- 輸送量は堅調に回復しているものの、燃料価格の高騰により、経常利益は圧迫されたことから、景況感は全ての事業形態でマイナス圏となった。

前回 今回 見通し

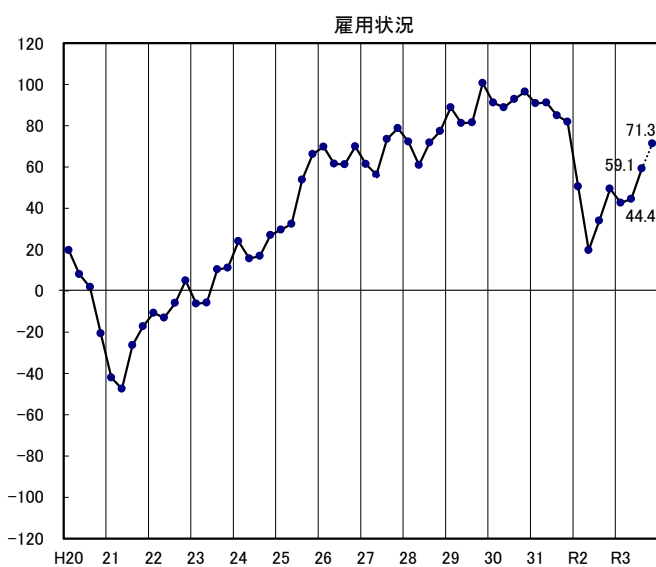
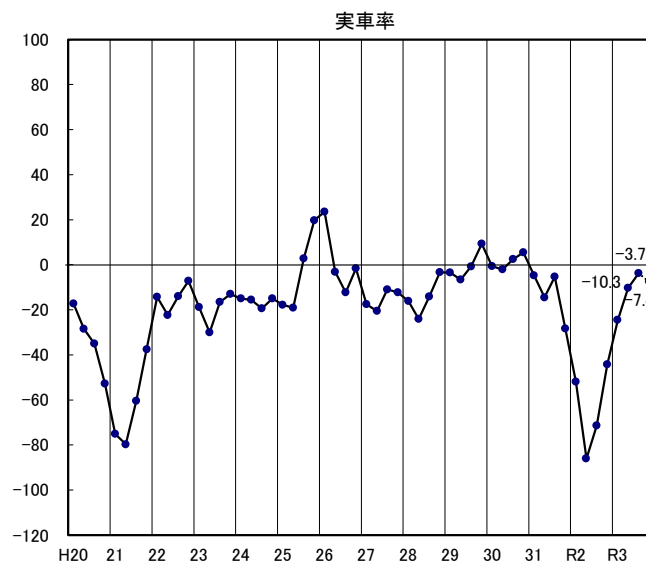
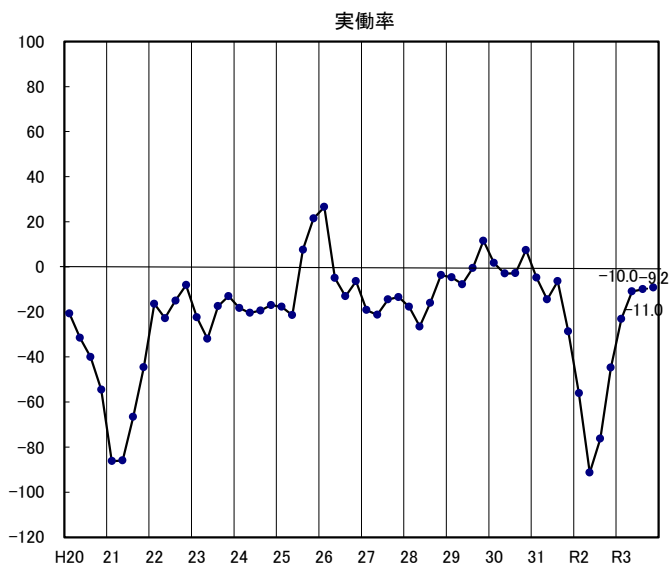


(注7) 地域分類は地方運輸局管轄地域区分に基づく。なお、グラフは一般貨物の事業者のみ集計している。

(注8) 事業形態の分類は、「一般貨物」及び「宅配貨物」「宅配以外の特種貨物」である。

8 業況判断指標の推移(平成20年～令和3年度第3四半期見通し)

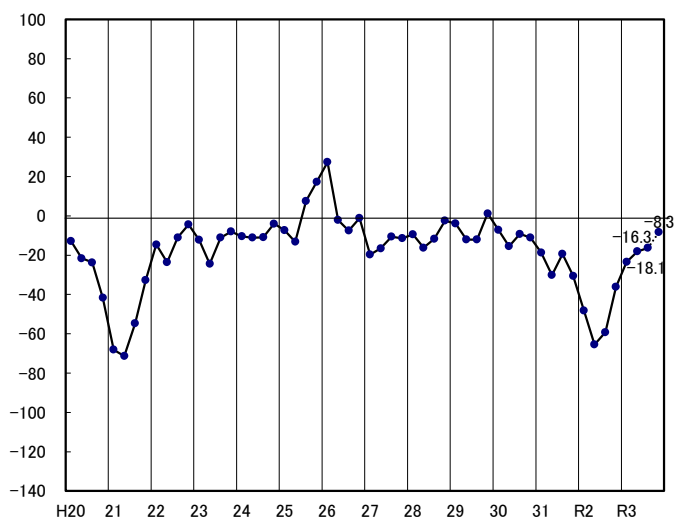
共通の概況①



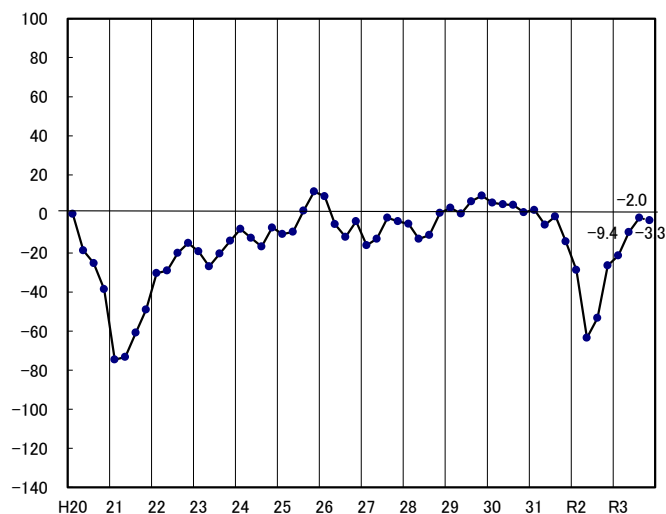
8 業況判断指標の推移(平成20年～令和3年度第3四半期見通し)

共通の概況②

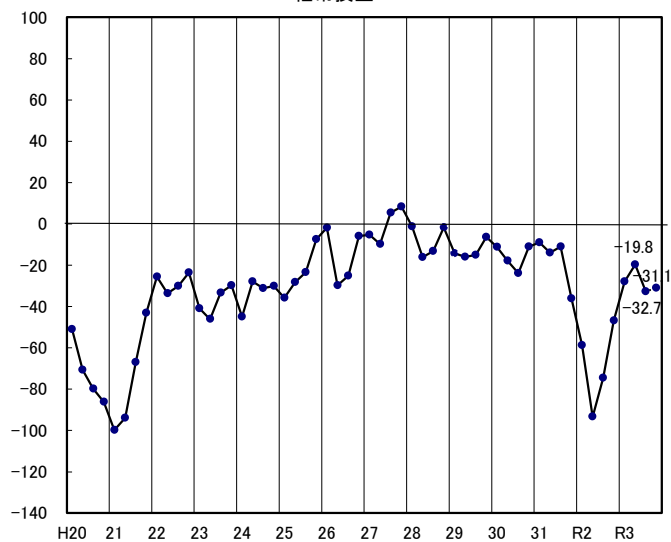
所定外労働時間



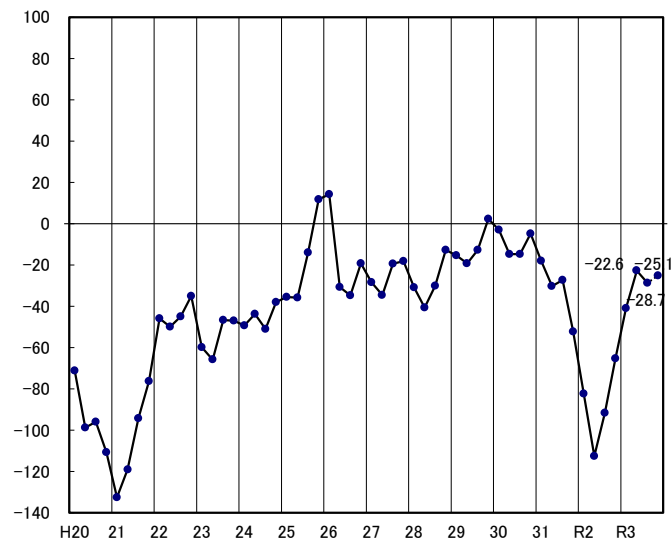
貨物の再委託



経常損益

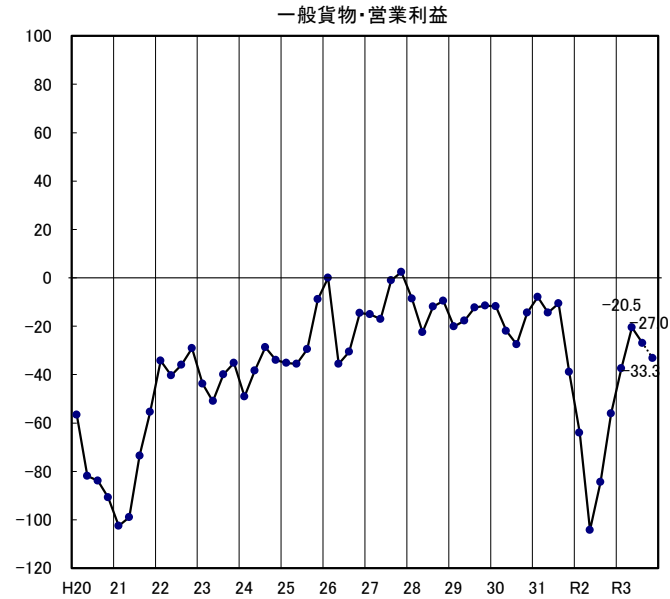
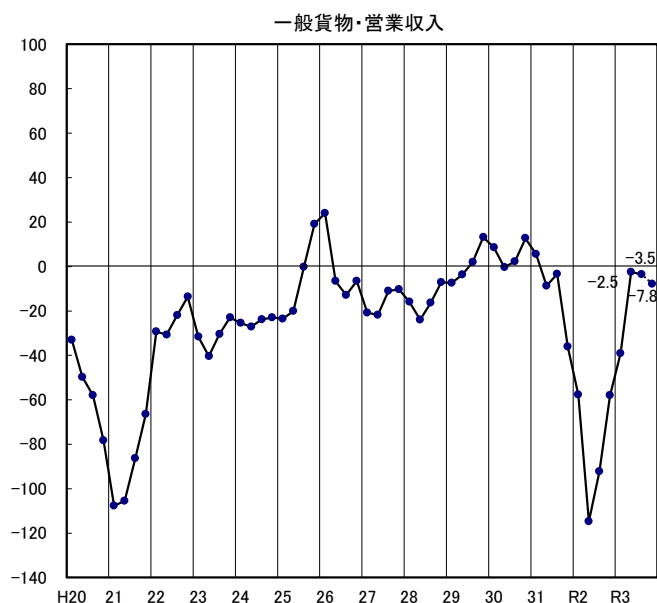
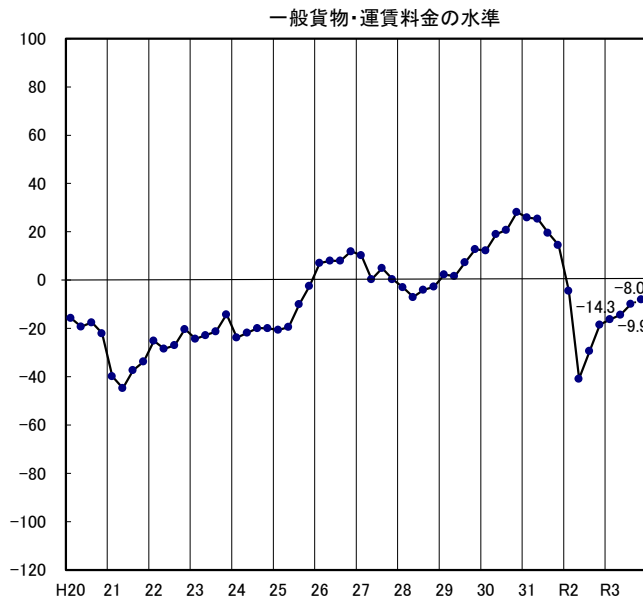
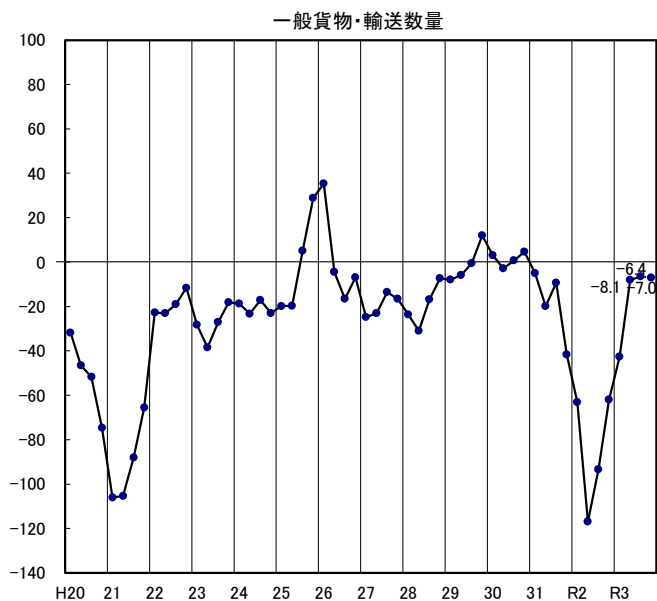


業界の景況感



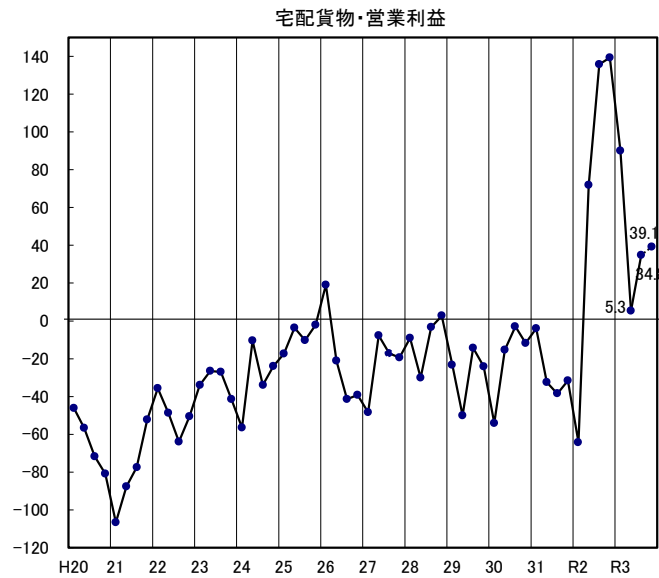
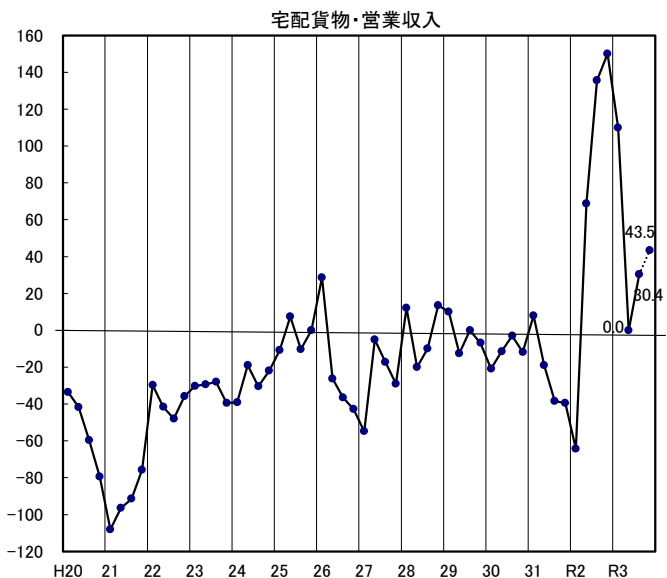
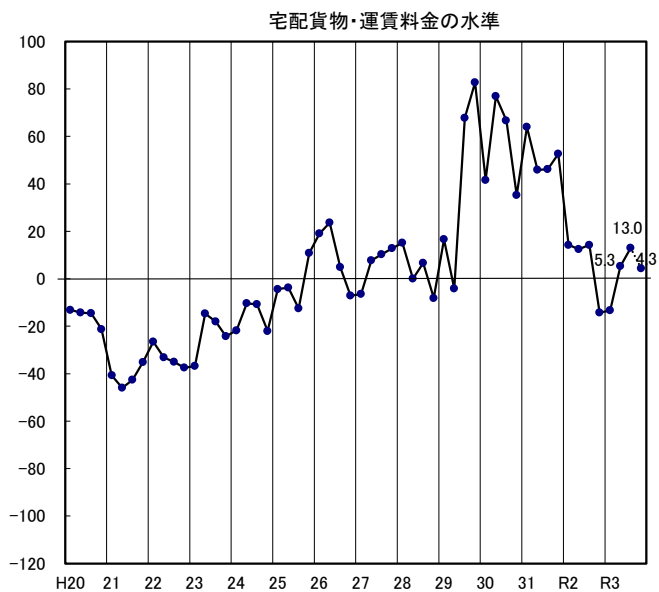
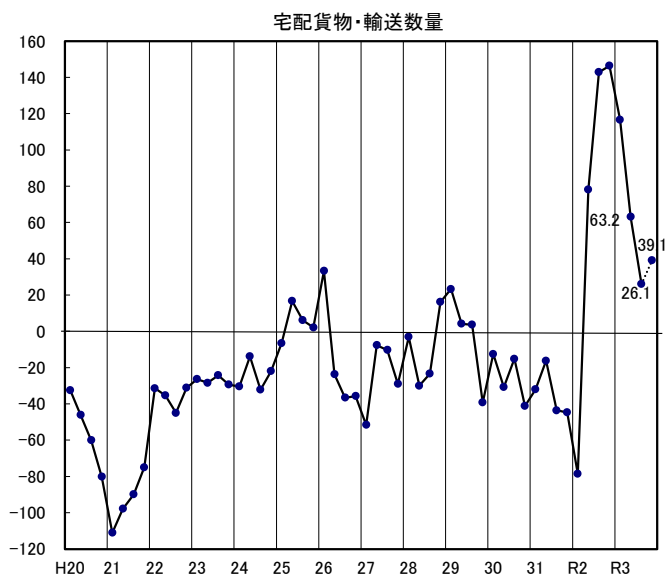
8 業況判断指標の推移(平成20年～令和3年度第3四半期見通し)

一般貨物



8 業況判断指標の推移(平成20年～令和3年度第3四半期見通し)

宅配貨物



8 業況判断指標の推移(平成20年～令和3年度第3四半期見通し)

宅配以外の特積貨物

